



四日市市立大矢知興譲小学校
校長だより 16号 R8.10.1

私たちの「学び舎」

大矢知興譲小学校の校歌に、「古き館のあとしめて 我が学び舎は建ちにけり」という一節があります。

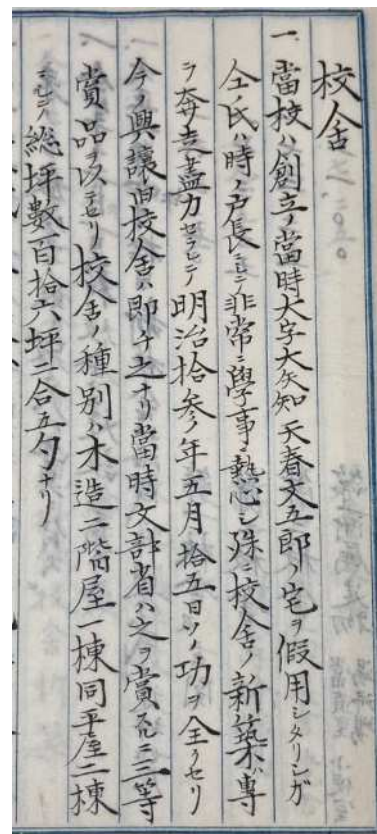
本校は、忍藩（おしはん）の陣屋の跡地にあります。これが、校歌に歌われている「古き館」です。

では、「我が学び舎」は、どのような校舎だったのでしょ
う。

右は、本校の沿革史の最初の部分です。

「当校は創立の当時 大字大矢知 天春文五郎の宅を仮用したり」とあります。現在の場所に最初から校舎があったわけではなく、天春さんのご自宅を仮校舎として始まりました。

さらに読み進めると、明治13年5月15日に、木造2階建て校舎1棟と、木造平屋建て校舎2棟を新築したことがわかります。これが、陣屋の跡地に建てられた初代の木造校舎です。



さて、本校の校歌が制定されたのは大正12年です。そのとき、子どもたちが「我が学び舎」と歌ったのは、大正7年4月10日に完成した、新しい木造校舎でした。

当時、朝明通り側に建っていたこの2代目木造校舎は、昭和20年6月18日の空襲によって焼失しました。その後、昭和22年10月1日に、現在の北校舎の側に、3代目となる木造校舎が完成しました。

こうして本校の「学び舎」は、

- ・天春さんのご自宅（仮校舎）
- ・初代木造校舎（明治13年）
- ・2代目木造校舎（大正7年）
- ・3代目木造校舎（昭和22年）

と移り変わってきました。

やがて、鉄筋コンクリート造への建て替



えが始まります。昭和46年に北校舎の東半分、昭和50年に北校舎の西半分が完成。さらに昭和53年には、管理・特別教室校舎も完成し、現在につながる、写真のような校舎の姿ができました。

9月の落とし物

9月中旬に学校に届けられた落とし物が41点あります。心当たりの方は、職員室までお越しください。保管期間は6か月です。



ハンカチまたはタオル(15)、小物(11)、ヘアゴム(4)、シュシュ(2)、帽子(2)、靴下(1足)、傘(1)、保冷剤(1)、腕カバー(1)、ボール(1)、絵具(1)、ホイッスル(1)

学校ホームページ「学校の様子」をよろしくお願いします！

学校ホームページ「学校の様子」から、いろいろな情報を発信しています。AI を使い、やさしい日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語版も添えています。

「学校の様子」または「新着情報」からお入りください。



<https://www.yokkaichi.ed.jp/~ohyachi/cms2/htdocs/?page id=250>

「興譲」は保護者のみなさまに Home & School で配信するとともに、地域の方々に向けて学校ホームページ「学校の様子」(上のリンク)でも発信しています。